

冬道の安全走行

冬道では、降雪がない場合でも路面が凍結し、「スリップ事故」など冬季特有の事故が発生する危険があります。冬道での事故を防止するためには、冬道走行に潜む危険を認識することが大切です。

〔冬道の安全走行ポイント〕

1. 冬道に対応した操作をしましょう。「急発進」、「急ハンドル」、「急ブレーキ」は厳禁です。
2. 気温が上がると、凍結した路面の雪や氷の表面が溶け、滑りやすくなるので十分注意して走行しましょう。
3. 交差点に接近するときは、早めにアクセルを緩めて、二段階停止を心掛けるなどいつでも停止できる構えをとりましょう。
4. 夜間・早朝は、橋の上、日陰部分、トンネル出入口付近の「路面凍結」を警戒しましょう。



”12月” 「交通事故防止強化月」実施中

★ 無事故で年末 笑顔で新年 ★

○新型コロナウイルスを含む感染症対策の「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」に努めましょう。



モバイル版 HP